

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-222387

(P2001-222387A)

(43) 公開日 平成13年8月17日 (2001.8.17)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
G 0 6 F 3/12		G 0 6 F 3/12	A 5 B 0 2 1
13/00	3 5 4	13/00	3 5 4 D 5 B 0 8 9
H 0 4 Q 7/38		H 0 4 M 3/42	Z 5 K 0 1 5
H 0 4 M 3/42		3/493	5 K 0 2 4
3/493		11/00	3 0 2 5 K 0 2 5
審査請求 有 請求項の数 8 O L (全 10 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願2000-29605(P2000-29605)

(22) 出願日 平成12年2月7日 (2000.2.7)

(71) 出願人 500477698

日本テクノ・ラボ株式会社

東京都中央区日本橋大伝馬町10-6

(72) 発明者 松村 泳成

神奈川県座間市西栗原2丁目4番43号

(74) 代理人 100087550

弁理士 梅村 莞爾

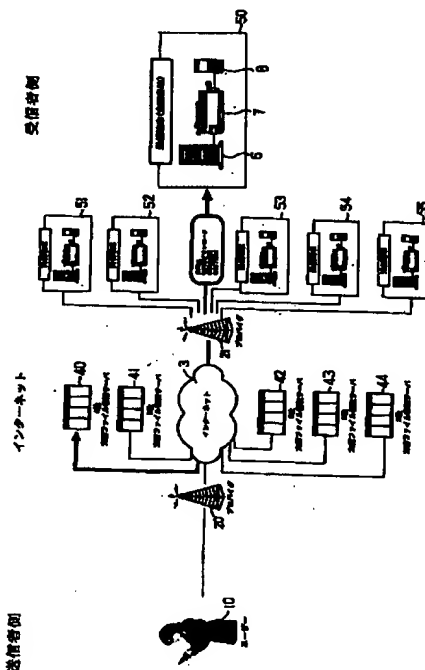
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 携帯電話情報広域印刷システム、携帯電話情報広域印刷方法および携帯電話情報広域印刷課金方法。

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 従来の携帯電話利用環境では、デジタルデータ（手紙、地図、写真等）の送信を受けた第三者は、インターネット端末のある場所でしか受信できなかった。

【解決手段】 自己の携帯電話からデジタルデータを送信する場合、直接的にプリントステーションのインターネット情報受信端末に送信して、デジタルデータのうち必要な部分を出力して、印刷したり、あるいはインターネット情報受信端末の画面で見る。また、契約しているドキュメントサーバーの空き容量に一時保管をすると共に、ドキュメントサーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーションにおいて、ドキュメントサーバーに保管されているデジタルデータのうち必要な部分を出力して、印刷したり、あるいはインターネット情報受信端末の画面で見る。



BEST AVAILABLE COPY

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】携帯電話と、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とする携帯電話情報広域印刷システム。

【請求項 2】前記携帯電話は、自己の携帯電話からデジタルデータを第三者に送信可能な電話機器であることを特徴とする請求項 1 記載の携帯電話情報広域印刷システム。

【請求項 3】前記認証サーバーは、前記携帯電話と、前記デジタルデータを受理するサービス受信用インターネットとの間で、予め特定された番号を読みとる機能と、必要に応じて料金徴集用機器に投入された各種カードの番号を読みとる機能を有することを特徴とする請求項 1 ～ 2 記載の携帯電話情報広域印刷システム。

【請求項 4】前記プリントステーションのサービス端末は、特定番号を入力することにより認証サーバーの認可を受けてデータを出力指示するサービス端末装置と、該サービス端末装置から指示されたデータを印刷する印刷装置と、必要に応じてデータ費用及び印刷代を徴集する料金徴集用機器とから構成されることを特徴とする請求項 1 ～ 3 記載の携帯電話情報広域印刷システム。

【請求項 5】前記料金徴収用機器は、コイン受領読取機、紙幣受領読取機、クレジットカード読取機、電子マネーカード読取機、プリペイドカード読取機の少なくとも 1 種以上であることを特徴とする請求項 1 ～ 4 記載のデジタル情報広域印刷システム。

【請求項 6】携帯電話と、デジタルデータを受理するドキュメントサーバーと、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とする携帯電話情報広域印刷システム。

【請求項 7】携帯電話からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に送信すると共に、第三者は、該プリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力することにより必要なデジタルデータを、該サービス端末画面で開示、又は連動する印刷機により印刷することを特徴とする携帯電話情報広域印刷方法。

【請求項 8】携帯電話からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に送信すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力して携帯電話情報用インターネット端末と接続可能とし、次いで該サービス端末上で必要データを指定した後、印刷機と連動する料金徴集用機器に指定金額を入金して送信されたデジタルデータを印刷することを特徴とする携帯電話情報広域印刷課金方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話のデジタルデータ発信者からのサービス情報を、第三者の位置する近くのプリントステーションにおいて、前記データ発信者から送信された情報を得ることが可能な携帯電話情報広域印刷システムに関し、更に詳しくは、情報発信者から発信された情報を、デジタルデータ発信者と第三者との間で予め取り決めた番号を受けた第三者が、プリントステーションにおいて該ターミナルサーバーとインターネット接続されているサービス端末に前記特定番号を入力することによりターミナルサーバーとアクセスでき、送信された情報を出力できる携帯電話情報広域印刷方法と、その出力時に指定金額を料金徴集用機器に入金することにより印刷可能とする携帯電話情報広域印刷課金方法である。

## 【0002】

【従来の技術】従来、携帯電話からの自己のデジタルデータを、携帯電話を利用して入力された情報を第三者に伝える手段としては、自己の携帯電話からプロバイダを介して、第三者のインターネット端末でその送信された情報を開示している。

【0003】この場合、送信された情報は電話回線、あるいは無線を利用して瞬時に情報が送信されることから近年、このインターネット通信を相互に利用する利用客が増加している。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら従来の携帯電話の情報伝達手段においては、情報を送信する携帯電話と、その情報を受信するインターネット端末とを必要とするため、デジタルデータとしての情報である手紙、書面、地図、写真等を送信を受けたい第三者は、その情報を受信するインターネット端末、特にパソコン端末のある場所でしかその情報を受けることができないという欠点があった。

【0005】また出先で地図やある程度のメッセージを見ることができる手段として、電話回路や無線を利用した携帯電話や、乗用車等に設置されているカー・ナビゲーションが知られ、特に携帯電話はその利便性から近年多くの人々に利用されている。

【0006】しかしながら携帯電話の場合は、受信できる容量に機構上の制限があることから、写真画像単独か、文字メッセージでも 250 文字、あるいは 3000 文字内の表示しかできず、多くの情報を出先で入手することはできなかった。

【0007】特に NTT ドコモの i モードメールといわれるものは、送信、受信とも 250 文字以内で行われ、それ以上の文字の場合は受信時に自動的に削除されるが、250 文字以上の場合は、リモートメールを別途設定してパソコンからの転送メールを文字数の制限がなく

## 3

見ることの仕組みとなっている。

【0008】このiモードメールの欠点は、受信時に電波の届かない場所にいた場合にiモードセンターにメールが保存されるが、次のメールが来ない限りサーバーから再送信されないため、急を要する情報の伝達を入手できない。

【0009】これらを改良するサービスとしてJ-スカイウォーカー・Eメールサービスは、受信文字数によって無料で受信できるものと有料であるものとに分けられるが、メールの通知の他に、受信時に電波の届かないところにおいても、サーバーからのメールを何度も無料で送信してくれるシステムとなっている。

【0010】さらに上記と異なるシステムとしてウェブメールというシステムが開発されているが、このウェブメールは受信ボックスをウェブのサーバー上においているため特定文字数以上は、自分でサーバーまで見に行かなければならないという問題があった。

【0011】また携帯電話のデジタルデータとしての写真画像や文字メッセージを、インターネット端末を持たない知人や会社に送信する手段としては、一旦、携帯電話の印刷機能を利用して直接印刷するか、インターネット端末からプリントして郵送するか、手渡すことでしか届けることしかなかった。

## 【0012】

【課題を解決するための手段】本発明は、情報用インターネット端末である携帯電話から送信されたデジタルデータを、携帯電話所有者と第三者との間で予め取り決められた特定番号を認証する認証サーバーを介して、さらにこれらのドキュメントサーバー及び認証サーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーションにおけるIPアドレス付きサービス端末を利用して印刷できる新規な携帯電話情報広域印刷システムを提供するものである。

【0013】すなわち本発明の第1は、携帯電話と、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とする携帯電話情報広域印刷システムである。

【0014】本発明の第2は、前記携帯電話は、自己の携帯電話からデジタルデータを第三者に送信可能な電話機器であることを特徴とする請求項1記載の携帯電話情報広域印刷システムである。

【0015】本発明の第3は、前記認証サーバーは、前記携帯電話と、前記デジタルデータを受理するサービス受信用インターネットとの間で、予め特定された番号を読みとる機能と、必要に応じて料金徴集用機器に投入された各種カードの番号を読みとる機能を有することを特徴とする請求項1～2記載の携帯電話情報広域印刷システムである。

【0016】本発明の第4は、前記プリントステーショ

(3)

特開2001-222387

## 4

ンのサービス端末は、特定番号を入力することにより認証サーバーの認可を受けてデータを出力指示するサービス端末装置と、該サービス端末装置から指示されたデータを印刷する印刷装置と、必要に応じてデータ費用及び印刷代を徴集する料金徴集用機器とから構成されることを特徴とする請求項1～3記載の携帯電話情報広域印刷システムである。

【0017】本発明の第5は、前記料金徴収用機器は、コイン受領読取機、紙幣受領読取機、クレジットカード読取機、電子マネーカード読取機、プリペイドカード読取機の少なくとも1種以上であることを特徴とする請求項1～4記載のデジタル情報広域印刷システムである。

【0018】本発明の第6は、携帯電話と、デジタルデータを受理するドキュメントサーバーと、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とする携帯電話情報広域印刷システムである。

【0019】本発明の第7は、携帯電話からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に送信すると共に、第三者は、該プリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力することにより必要なデジタルデータを、該サービス端末画面で開示、又は連動する印刷機により印刷することを特徴とする携帯電話情報広域印刷方法である。

【0020】本発明の第8は、携帯電話からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に送信すると共に、第三者は、ドキュメントサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力して携帯電話情報用インターネット端末と接続可能とし、次いで該サービス端末上で必要データを指定した後、印刷機と連動する料金徴集用機器に指定金額を入金して送信されたデジタルデータを印刷することを特徴とする携帯電話情報広域印刷課金方法である。

## 【0021】

【発明の実施の形態】図1は、本発明の実施の形態を示す概略図である。本発明の第1のシステムは、携帯電話利用者が自己のデジタルデータを、直接に携帯電話とインターネット接続しているプリントステーション50のIPアドレス付きサービス端末（以下、インターネット情報受信端末6という）に送信して、必要な部分の開示、又は印刷を簡易に行うことのできる新規なシステムである。

【0022】また本発明の第2のシステムは、携帯電話利用者が自己のデジタルデータを、一旦、文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40の空き容量に送信・保管したり、あるいはこのドキュメントサーバー40とインターネット3接続されているプリントステーション50のインターネット情報受信端末6から、このドキュメントサーバーの空き容量に保管されているデ

50

## 5

デジタルデータと呼出し、必要な部分の開示や印刷を簡易に行うことのできる新規なシステムである。

【0023】送信側の携帯電話10は、デジタルデータを入力、あるいは出力できるiモードメール、EZアクセスメールやEZウェブメールの携帯電話等である。送信したいデジタルデータを携帯電話10から、直接インターネット情報受信端末6に送信しておくか、特定機関（業者）のドキュメントサーバー40の空きサーバーに送信して保管する。

【0024】この場合、携帯電話送信者と第三者との間において、送信されたデジタルデータの内容に対して、特定のID番号やパスワードを取り決めたり、あるいは携帯のアドレス番号を認証サーバーで読みとるようにする。

【0025】なお、特定のID番号やパスワードを付与するものは、デジタルデータを送信する携帯電話送信者でも、あるいは第三者の所有するカード等の番号のように両者間のみが知り得る番号であれば良いが、データの秘匿からすれば、携帯電話送信者が付与した特定番号しか認証サーバーが認証しないシステムが好ましい。

【0026】また付与する番号として、送信するデジタルデータ全体に対して1ケのID番号でも良いし、各文章毎のID番号を各々付与しても良いが、送信する量、送信内容に合わせて取り決めることが好ましい。

【0027】この場合、送信できるデジタル情報としては、私信、ニュースクリップ、占い、地図、ミニコミ誌、レジャ情報の情報提供物、商品カタログ、説明書等であり、これらのデータは、ジャンル別、個別内容毎に区分けして送信する。

【0028】例えば私信の場合は、そのままの情報をインターネット情報受信端末50画面上で見たり、印刷機から印刷することができるようになっている。

【0029】同様に情報提供物、商品カタログや説明書の場合も、ジャンルに分類し、さらにこれらに関する該当記事を項目ごとに分け、情報を欲する利用客は、支払金額を入金することによってインターネット情報受信端末6画面上で見たり、印刷機から印刷することができるようになっている。

【0030】送信されたこれらのデジタルデータは、直接、インターネット情報受信端末6に送信されたり、あるいは送信者である携帯電話利用者とプロバイダ契約してある文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40に送信されて、保管される。

【0031】さらに該ドキュメントサーバー2とインターネット接続されている1以上のプリントステーション（50-55）に設けられているIPアドレス付きサービス端末であるインターネット情報受信端末6は、プロバイダ20、21を介して接続されているため、デジタルデータ送信者から送信されたデジタルデータの中から、目的とするデータを個別に前記インターネット情報

## 6

受信端末6の画面上で検索でき、料金徴集用機器8であるコイン受領読取機や、各種カード類読取機で入金が受領されたことを確認した時点で、画面上での検索や印刷指定することで印刷機7から目的の記事や論文を印刷できる機構となっている。

【0032】この場合料金徴集用機器8としては、前記インターネット情報受信端末6の画面上で指定された金額を投入するコイン受領読取機や紙幣受領読取機のほか、クレジットカード、ICカードであるビットキャッシュ、プリペイドカードを使用する場合には、これらのカードを読み取り課金を行う機器であり、インターネット端末と電気信号で通信する機能を有している。

【0033】この読取機をインターネット情報受信端末6に装備してインターネット3を介してこれらのカードの認証を行い、印刷終了後に課金すればよい。さらに安全を期するには、カード番号の暗証番号を入力させることで、カード所有者の身元を確認して認証しても良い。

【0034】あるいは、現金を持っていない顧客には、プリントステーション50を設置している店舗の店員が現金と引き換えに目的の印刷物を渡しても良いし、あるいは予め契約している顧客（団体客、個人客）には、月末の一括課金（請求）をするようインターネット情報受信端末6で操作できるようにしている。

【0035】以下、実施例を参照に本発明を、詳細に説明する。

## 【0036】

【実施例1】A株式会社の社員Bは、訪問先から自社の所属課に電話を入れて打ち合わせ結果を上司Cに報告しようとしたが、当日は上司Cは出張で山陰地方のD市にいた。この場合、どうしても打ち合わせ時に入手した写真とその説明書を上司Cに見て貰った後に指示を仰ぐことになったが、上司Cは、インターネット端末の近くにいなかった。

【0037】社員Bは、D市に自分の携帯電話10でデジタルデータを送信した場合に受信可能なプリントステーション50を有する株式会社チェーンストアがあることを確認して、図2aに示すような転送データとして打ち合わせ資料をまとめ写真と共に契約してあった文書ファイル情報サーバーであるドキュメントサーバー40に送信して保管し、図2bに示されるような送信結果通知を受けた。

【0038】受信を確認した社員Bは、携帯電話で上司Cに自己のメールアドレスを連絡して、上司Cの所在するD市のチェーンストアに行き、プリントステーション50のサービス端末であるインターネット情報受信端末6を開き、メールアドレスを入力するように連絡した。

【0039】上司Cは電話連絡を受け、プリントステーション50でインターネット情報受信端末6を開き上記アドレス番号を入力したところ、図2cに示されるように情報が送信されていることを確認した。次いで、指示

通り指定枚数を入力したところ図2dに見られるように料金明細表示がなされ、クジットカードを入力して支払い手続きを行った。

【0040】料金徴集用機器8であるカード読取機は、上司Cが本人であることを確認して申し込みのあった料金、使用料、消費税とを計算した上で、申し込み枚数を印刷するように連動している印刷機7に伝達された後、印刷申込者である上司Cは目的のデータを入手することができた。

【0041】携帯電話利用者である千葉県に住む個人Fは、埼玉県H市に住む友人Gに旅行スケジュール等を緊急に送信する必要ができたが、友人GはインターネットやFaxを所有していないため緊急に送信できなかった。

【0042】個人Fは、埼玉県H市に自分の携帯電話10でデジタルデータを送信した場合に受信可能なプリントステーション51を有する株式会社チェーンストアがあることを確認して、図3aに示すように旅行スケジュールをまとめ契約してあった文書ファイル情報サーバーであるドキュメントサーバー41に送信して保管した。

【0043】受信を確認した個人Fは、携帯電話で友人Gに自己のメールアドレスを連絡して、友人の住むH市のチェーンストアに行き、プリントステーション51のサービス端末であるインターネット情報受信端末6を開き、メールアドレスを入力するように連絡した。

【0044】友人Gは電話連絡を受け、プリントステーション51でインターネット情報受信端末6を開き上記アドレス番号を入力したところ、図3bに示されるように情報が送信されていることを確認した。次いで、指示通り指定枚数を入力したところ図3cに見られるように料金明細表示がなされ、紙幣を入力して支払い手続きを行った。

【0045】料金徴集用機器8である紙幣受領読取機は、紙幣が入金されたことを確認して申し込みのあった料金、使用料、消費税とを計算した上で、申し込み枚数を印刷するように連動している印刷機7に伝達された後、友人Gは目的の旅行データを入手することができた。

【0046】この場合、一旦ドキュメントサーバー41から送信された後は、サーバー内の保管は直ちに消却されるようにソフト化されている。

【0047】また、上記アドレス番号入力を3度間違えた時にも、サーバー内のデータ保管が直ちに止まるようソフト化されている。

【0048】

【発明の効果】本発明は、携帯電話情報用インターネット端末のプリンターを準備しなければ、所望のデータを第三者の携帯電話情報用インターネット端末画面での表

示や、あるいは印刷物として出力できなかったシステムを、第三者が携帯電話情報用インターネット端末を所持することなく目的の資料、討議資料等の各種資料、地図、写真等を必要とする時、第三者の近くのプリントステーションに赴いて印刷、あるいはサービス端末画面上で目的のデータを入手することのできるようにした新規な携帯電話情報広域印刷システム及び携帯電話情報広域印刷方法である。

【0049】本発明は、また必要な情報のみ選択して入手でき、その分の費用を料金徴集用機器に入金すれば目的のデータを安価に入手できる他、必要なデータのみ選択できることから不必要なデータを合わせて入手することがないため保管上のメリットを有するものである。

【0050】またこのシステムは、料金徴集用機器として、コイン受領読取機、紙幣受領読取機、クレジットカード読取機、電子マネーカード読取機、プリペイドカード読取機の少なくとも1種以上を使用するほかに、得意先の法人客や個人客のために使用後に使用料金を現金で支払ったり、月末に一括請求できるようにサービス端末であるインターネット情報受信端末に請求書ソフトを持たせているため、第三者は好みの支払い方法を選ぶことができるほか、デジタルデータ発信者側としても支払いを確認することによってそのデータを送信するためデータの保管を安全にできる上、データ使用の都度の入金額をコンピュータ管理できるため経理上の管理が容易にできるメリットを有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態における携帯電話情報広域印刷システムを示す全体構成図である。

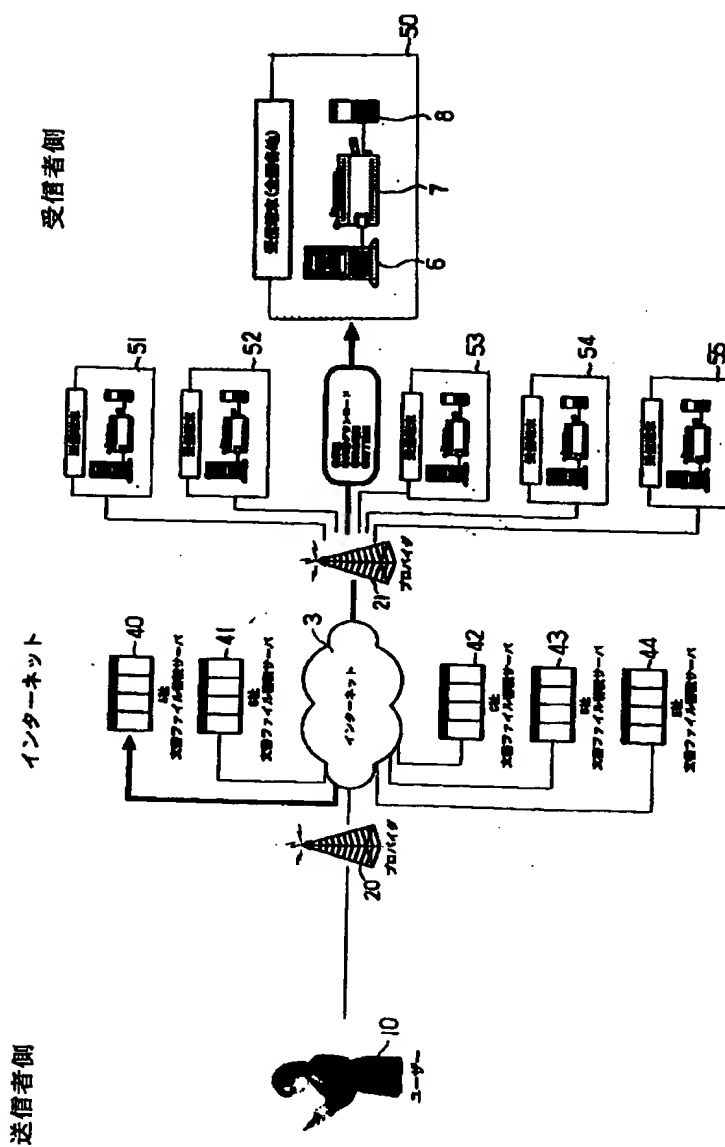
【図2】本発明実施例1における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【図3】本発明実施例2における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【符号の説明】

- 10・・・携帯電話A
- 11・・・携帯電話B
- 12・・・携帯電話C
- 20・・・プロバイダ
- 21・・・プロバイダ
- 30・・・インターネット
- 40・・・A社ドキュメントサーバー
- 41・・・B社ドキュメントサーバー
- 42・・・C社ドキュメントサーバー
- 43・・・D社ドキュメントサーバー
- 44・・・E社ドキュメントサーバー
- 50-55・・・プリントステーション
- 6・・・インターネット情報受信端末
- 7・・・印刷機
- 8・・・料金徴集用機器

【図 1】



【図2】

図2 a

## ①携帯電話画面からの操作1

転送データ名：討議資料及び写真	
-----	
転送先IP：202.45.67.89	
-----	
[転送]	[戻る]

図2 b

## ②送信結果通知報告画面1

< 転送されました >	
転送データ名：討議資料及び写真	
-----	
転送先IP：202.45.67.89	
-----	
[戻る]	

図2 c

## ③画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方様に宛に以下のドキュメントが 届いています。印刷したい項目と印 刷枚数、用紙の大きさを選択して下さい	
-----	
討議資料及び写真	
-----	
[用紙の大きさ]	[枚数]
-----	
[キャンセル]	[実行]

図2d

## ④画面表示・印刷表示ドキュメント選択2

料金は	
○本日の指定について	A4 5枚
	¥1000
○消費税	¥ 50
-----	
合計:	¥1050
です。コインかカードをご利用して下さい	

【図3】

図3a

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方様に宛に以下のドキュメントが 届いています。印刷したい項目と印 刷枚数、用紙の大きさを選択して下さい	
-----	
旅行スケジュール	
-----	
[用紙の大きさ]	[枚数]
-----	
[キャンセル]	[実行]

図3b

## ②画面表示・印刷表示ドキュメント選択2

料金は	
○本日の指定について	A4 3枚
	¥ 600
○消費税	¥ 30
-----	
合計:	¥ 630
です。コインかカードをご利用して下さい	



## 【手続補正書】

【提出日】平成12年4月20日（2000. 4. 20）

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正内容】

【0022】また本発明の第2のシステムは、携帯電話利用者が自己のデジタルデータを、一旦、文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40の空き容量に送信・保管したり、あるいはこのドキュメントサーバー40とインターネット3接続されているプリントステーション50のインターネット情報受信端末6から、このドキュメントサーバーの空き容量に保管されているデジタルデータを呼出し、必要な部分の開示や印刷を簡易に行うことのできる新規なシステムである。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正内容】

【0031】さらに該ドキュメントサーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーション（50-55）に設けられているIPアドレス付きサービス端末であるインターネット情報受信端末6は、プロバイダ20, 21を介して接続されているため、デジタルデータ送信者から送信されたデジタルデータの中から、目的とするデータを個別に前記インターネット情報受信端末6の画面上で検索でき、料金徴集用機器8であるコイン受領読取機や、各種カード類読取機で入金を受領されたことを確認した時点で、画面上での検索や印刷指定することで印刷機7から目的の記事や論文を印刷できる機構となっている。

## 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正内容】

【0037】社員Bは、D市に自分の携帯電話10でデジタルデータを送信した場合に受信可能なプリントステーション50を有するE株式会社のチェーンストアがあることを確認して、図2aに示すような転送データとして打ち合わせ資料をまとめ写真と共に契約してあった文書ファイル情報サーバーであるドキュメントサーバー4

0に送信して保管し、図2bに示されるような送信結果通知を受けた。

## 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正内容】

【0041】

【実施例2】携帯電話利用者である千葉県に住む個人Fは、埼玉県H市に住む友人Gに旅行スケジュール等を緊急に送信する必要ができたが、友人GはインターネットやFaxを所有していないため緊急に送信できなかった。

## 【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正内容】

【0042】個人Fは、埼玉県H市に自分の携帯電話10でデジタルデータを送信した場合に受信可能なプリントステーション51を有するE株式会社のチェーンストアがあることを確認して、図3aに示すように旅行スケジュールをまとめ契約してあった文書ファイル情報サーバーであるドキュメントサーバー41に送信して保管した。

## 【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】符号の説明

【補正方法】変更

【補正内容】

【符号の説明】

10・・・携帯電話A  
20・・・プロバイダ  
21・・・プロバイダ  
3・・・インターネット  
40・・・A社ドキュメントサーバー  
41・・・B社ドキュメントサーバー  
42・・・C社ドキュメントサーバー  
43・・・D社ドキュメントサーバー  
44・・・E社ドキュメントサーバー  
50-55・・・プリントステーション  
6・・・インターネット情報受信端末  
7・・・印刷機  
8・・・料金徴集用機器

フロントページの続き

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード (参考)
H 0 4 M 11/00	3 0 2	H 0 4 M 15/00	Z 5 K 0 6 7
15/00		H 0 4 B 7/26	1 0 9 M 5 K 1 0 1
			1 0 9 J 9 A 0 0 1

F ターム (参考) 5B021 AA30 BB00 NN18  
5B089 GA11 GA23 GA25 HA10 JA01  
KC58 LB12 LB26  
5K015 AE03 AF08  
5K024 AA62 AA71 CC11 GG01  
5K025 BB10 EE25 FF24  
5K067 AA34 BB04 BB21 DD52 DD53  
EE10 EE23 FF02 FF04 FF22  
FF23 HH24  
5K101 KK02 LL12 NN03 NN18 NN19  
NN21 NN48 PP03  
9A001 BB04 BB06 CC05 JJ25 JJ27  
JJ35 KK42 KK60 LL03

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☒ BLACK BORDERS

☒ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

☒ FADED TEXT OR DRAWING

☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

☐ SKEWED/SLANTED IMAGES

☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

☐ GRAY SCALE DOCUMENTS

☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**